

特定非営利活動法人
non profit organization in TAKASAGO



NPO法人高砂海文化21Cの活動状況

2021年11月現在

文責：小田和美



活動状況の概要

- マリンスポーツの普及展開の中、堀川運河や播磨灘に浮遊するプラスチックごみ回収を継続的に実施する。
- 地元団体の行事に協働参画しつつ、「セーリングスポーツ体験学習」「運河や播磨灘の環境学習」「地域の歴史学習」とを組み合わせたハイブリッド的な活動を推進する。
- このハイブリッドの活動を「体験型の観光事業」として活かす仕組みづくりを地元団体のみなさんとで取り組む。

運河に来たらヨットに乗れる



特定非営利活動法人
non profit organization in TAKASAGO



高砂海文化21C
34.44.6 N 134.48.3 E

子ども達はヨットに乗ると非日常の世界を知る



特定非営利活動法人
non profit organization in TAKASAGO



ヨット体験学習の時、堀川運河でプラスチックごみ みつけたら、みんなで拾う



プラスチックごみ拾い日の推進ツール



a参加者はバッジを付ける



cポールに回収中旗を掲揚



e工楽家旧宅駐車場には常時掲揚



b参加者にリーフレット配布

海の環境問題に対する、わたし達の取り組み

私たち NPO 法人高砂海文化21C は環境省の推進する「プラスチック・スマート」キャンペーンに賛同、フォーラムに参加して、出来ることから行動します。

- > セーリング中に、海面でプラスチック浮遊物を見つけたら、艇の安全確保を行なったのち、直ちに回収します。
- > セーリングイベントにおいて、プラスチックが海洋生物に与える影響などを紹介して、海を汚さないようにしようと呼びかけます。
- > はばひろく、海の豊かさを守ろうと呼びかけ、海洋環境保全の課題を共有して、対策を考え、身近に出来ることを実践します。

NPO 法人高砂海文化21C

セーラーのみならず、セーリングイベント参加のみならず、多くのみならずへ国連の推進する持続可能な開発のための 2030 アジェンダに掲げられた 17 の「持続可能な開発目標 (SDGs)」の中の #14「海の豊かさを守ろう」と、環境省の推進する「プラスチックによる海の汚染問題」に対して、身近に出来ることを考え、一緒に取り組みましょう。



リーフレット
サンプル別添

2019/8/600

dマストに回収中旗を掲揚



特定非営利活動法人
non profit organization in TAKASAGO



環境・地域歴史の学習風景



東播磨県民局
環境課長講話



兵庫県
環境学習資料

ルネサンス
みなと町高砂
会員の歴史講話
と紙芝居



今後の学習展開 手法



ヨットに
乗っての
環境学習
教室開催

地域でキラリ☆ 走る環境学習教室

JR加古川線の電車を
買し切って環境学習教室
を実施します。

東播磨県民局では、親子で加古川に住む生物観察や雄大な遊流と川原いっばいに起伏する奇岩を実感する騎電車を体験する環境学習教室を実施します！

Cの事業は、兵庫県東播磨県民局より委託を受け公益財団法人ひょうご環境創造協会が実施します。

実施日
令和3年
7/31 **8/7**・**21**

9時30分 JR加古川集合 16時20分(予定) JR加古川駅解散

対象：東播磨県民局管内(明石市・加古川市・高砂市・稲垣町・篠原町)の小学4・5・6年生とその保護者
定員：1回あたり12組(24名)応募多数の場合抽選
費用：参加費は1組あたり500円です。(資料代)
服装：各自で用意ください。
注意：動きやすく、履いてほしい履物・靴・マスク等をご用意ください。
※かかたがみなどできついビーチサンダル等は避けてください。
※熱中症対策として帽子、飲み水をご用意ください。
※このプログラムは定員申し込み込み児童1名と保護者1名の参加になります。

申込み・問合せ

参加ご希望の方は
往復はがきにてお申込みください。
※応募多数の場合、抽選

【往復(裏面)】

- 参加希望日
- 参加児童氏名(フリガナ)
- 保護者氏名(当日同行される方)
- 住所
- 小学校名 学年
- 電話番号
【自宅及び携帯電話の日中連絡のつく番号】
- メールアドレス

【往復(表側)】

- 参加者の郵便番号、住所及び氏名
- 裏面は記入しないでください。

締切
7月2日(土) 必着

個人情報の取り扱いに関する注意
個人情報は、本事業に係る当協会からの連絡やご案内以外の目的では使用しません。

主催：兵庫東播磨県民局 地域振興室 環境課
共催：東播磨青少年本部
事務局：公益財団法人 ひょうご環境創造協会

問い合わせ
申込み先
(事務局)

(公財) ひょうご環境創造協会 環境創造部 環境創造課
神戸市須磨区行平町3-1-18 担当：坂井、岡本
TEL:078-735-4100 FAX:078-735-7222

ヨットと環境
の体験型学習

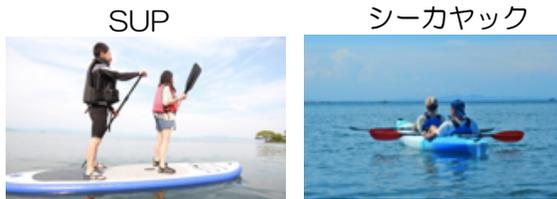
堀川運河と向島公園の親水性活用プラン



目的：歴史ある町高砂、工楽家旧宅、堀川運河、向島公園を繋ぎ親水エリアを活かし、その再構築により多くの人たちが集うエリアをつくる。

キーワード：体験型観光エリア

- 運河とヨットの風景づくり。
- マリンスポーツ体験エリア。
- 川と海の世界学習



SUP レース (ペーロンの現代版)



- 乗下船用の簡易施設の設置
- 工楽家旧宅行事plus環境
- 人が集うベンチ設置 (地元石材&間伐材利用)



小学生OPディンギー教室



海からようこそ高砂へ



簡易ポンツーン

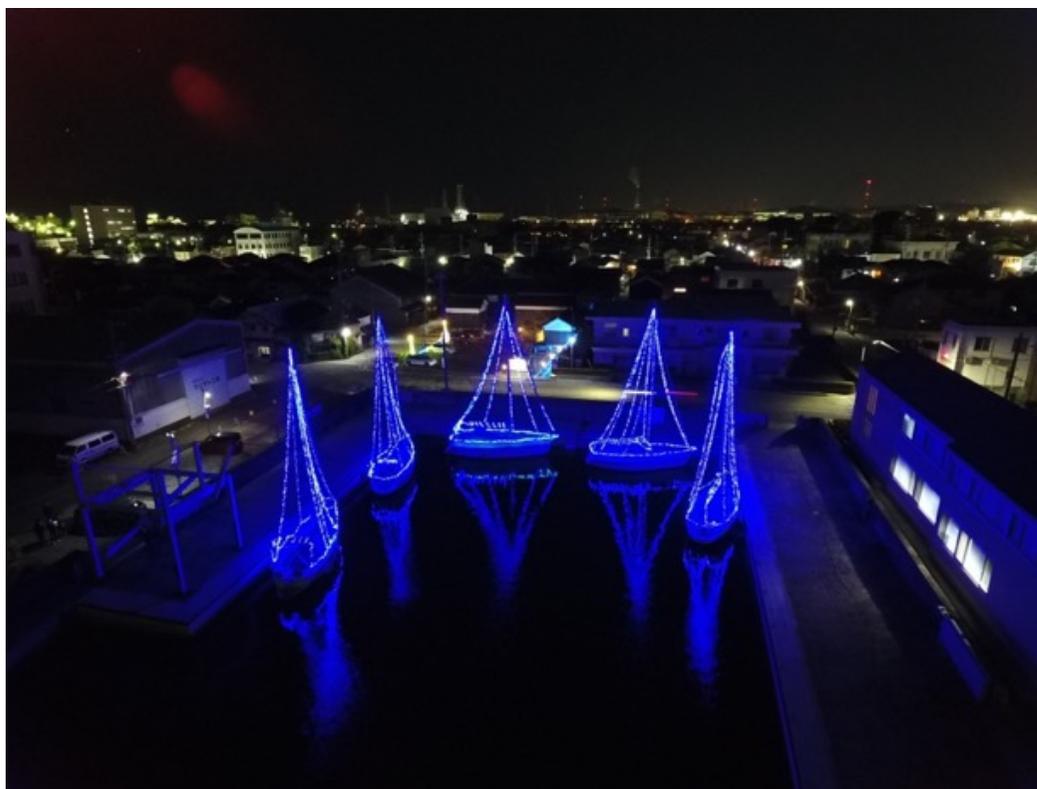
- 運河と播磨灘を利用した環境学習エリア。
- OPディンギー体験練習
- SUP(Stand Up Paddleboard)
- シーカヤック

特定非営利活動法人
non profit organization in TAKASAGO



高砂市観光交流ビューロー協働マリンイルミネーション

2020年クリスマスから年末まで医療関係者への感謝の気持ちでブルー点灯をする。高砂市観光交流ビューロー撮影





みんなに伝える みんなで拾う

「親水性を高める、海に親しみ、海に学び、海を活用する」活動で、プラスチック・スマート・フォーラムへ登録したカテゴリー「伝える」対応への役割を果たす。
運河と灘の月例行事でそれを伝え、実際にプラスチックごみを拾う。
体験型観光を関係団体と協働企画しそこでプラごみ課題を伝える。

海洋マイクロプラスチック化するプラスチックゴミを水際で止める。
運河で止める、行事ではプラ包装を使わない。